

出前講座 報告書

開催日時	令和 6年 2月 8日 (木) 19時00分 ~ 21時00分	
開催場所	伊賀市教育研究センター	
申請団体等名称	伊賀市PTA連合会	
テーマ	子ども達の未来の伊賀市をどのように考えられているか? 現状と今後について	
委員会名等	教育民生常任委員会	
出席議員	西口和成(委員長)、北山太加視、釜井敏行、西田方計、桃井弘子、 中谷一彦	
	記録者	釜井

【講座・意見交換等の主な内容・対応等】

○11月7日実施の教育民生常任委員会行政視察について

委員から石巻市子どもセンター「らいつ」の概要と、視察で学んだこと（子どもの権利を活かすために設計段階から子どももワークショップに参加し意見を取り入れたこと、学校以外の子どもや親の居場所になっていることなど）を説明した。

参加者から「伊賀市でどのように活かしていくのか」という質問が出されたため、委員から「移動型の児童館を提案したい」「伊賀市では放課後児童クラブと子育て支援センターがバラバラになっているので一体にやっていくことも必要」と返答した。

○旧南庁舎の利活用について

委員から今後のスケジュールと、「泊まれる図書館」をコンセプトに、子どもたちが利用しやすい図書館になる予定であることを説明した。

参加者から「ホテルは伊賀市民に優遇はあるのか」「当初と図書館の配置が変わっているのはなぜか」という質問が出されたため、委員から「優遇の予定はない」「ワークショップで出された意見も踏まえて変化してきている」と返答した。

○伊賀市学校みらい構想について

委員からこれから委員会が立ちあがり校区再編について検討が進められることを説明した。

参加者から部活動の現状や、「一定の規模が必要ではないか」「人数が少ないと学力が心配」「今の人間関係が良好なので規模を大きくするのは不安」「不登校の子の学力保証を考えてほしい」という意見が出され、委員から「子どもたちの問題と、地域に学校が必要という問題は別々に考えなければならない」「議会と行政

(様式第2号)

だけでなく、PTAや地域の方々と交えて話し合う場が必要」と返答した。

その他、参加者より「スクールバスについて、安全運転をしているかどうかで保険料が変わる制度があるので、そのためのGPS設置を導入してはどうか」（対象とならない車両もあり）という提案があった。

○その他

その他、輝け！いがっこ憲章、学校給食や予防接種、フリースクールへの交通手段などのことについて意見交換を行った。

伊賀市議会議長 様

令和6年3月12日

議会出前講座実施要綱第11条第1項の規定により提出します。

教育民生常任委員長 西口 和成